

小学校第 6 学年

算数 A

この問題は今年の 4 月、全国の小学 6 年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」で出題された「算数」の問題です。算数は「算数 A（知識に関する問題）」と「算数 B（活用に関する問題）」が出題されました。問題レベルは「算数 A＝基本」「算数 B＝応用」です。小学 6 年生を対象に行われたテストですが、小学 4 年生以上であれば「すでに解ける問題」がたくさん出題されています。小学 4・5・6 年生のみなさんは「チャレンジガイド」に沿って解いてみよう！

チャレンジガイド

全学年

『1 年生』で勉強する知識で解ける問題だよ。
→『2 年生以上』はチャレンジ！

チャレンジガイド

4～6 年生

『3 年生』で勉強する知識で解ける問題だよ。
→『4・5・6 年生』はチャレンジ！

チャレンジガイド

5・6 年生

『4 年生』で勉強する知識で解ける問題だよ。
→『5・6 年生』はチャレンジ！

チャレンジガイド

6 年生

『5 年生』で勉強する知識で解ける問題だよ。
→『6 年生』はチャレンジ！

1

次の問題に答えましょう。

(1) $\square \div 0.8$ の商の大きさについて考えます。 $\square$ には0でない数が入ります。

下の **1** から **3** までの中から、正しいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 $\square \div 0.8$ の商は、 $\square$ より大きくなる。

2 $\square \div 0.8$ の商は、 $\square$ より小さくなる。

3 $\square \div 0.8$ の商は、 $\square$ と同じになる。

チャレンジガイド

6 年生

(2) $2.1 \div 0.7$ を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」

というわり算の性質を使って、次のように計算します。

チャレンジガイド

6 年生

2.1	$\div$	0.7	$=$	㉗
↓	10 をかける	↓	10 をかける	
㉠	$\div$	7	$=$	㉡

上の ㉠, ㉡, ㉗ に入る数を書きましょう。

(3) $48.1 \div 1.3$ の答えを 37 と求めました。

この答えが正しいかどうかを、次のように確かめます。

$\boxed{\text{㊦}} \times \boxed{\text{㊧}} = \boxed{\text{㊨}}$ を計算して、 $\boxed{\text{㊨}}$ になるかどうかを確かめます。

上の ㊦, ㊧, ㊨ には, 「48.1」, 「1.3」, 「37」のいずれかが入ります。

㊦, ㊧, ㊨ に入る数をそれぞれ書きましょう。

2

次の計算をしましょう。

(1) $905 - 8$

チャレンジガイド
4～6年生

(2) $4.65 + 0.3$

チャレンジガイド
5・6年生

(3) $18 \div 0.9$

チャレンジガイド
6年生

(4) $\frac{2}{9} \times 3$ (答えが約分できるときは、約分しましょう。)

チャレンジガイド
6年生

3

次の問題に答えましょう。

- (1) 下の①と②について、それぞれの2つの数の大小を比べて、に入る不等号を解答用紙に書きましょう。

① $75 \square 25$

② $104 \square 112$

チャレンジガイド
4～6年生

- (2) 下の3つの数の中で、いちばん小さい数と、いちばん大きい数を書きま
しょう。

7.1

7

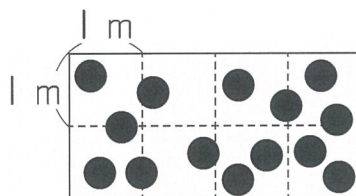
7.01

チャレンジガイド
5・6年生

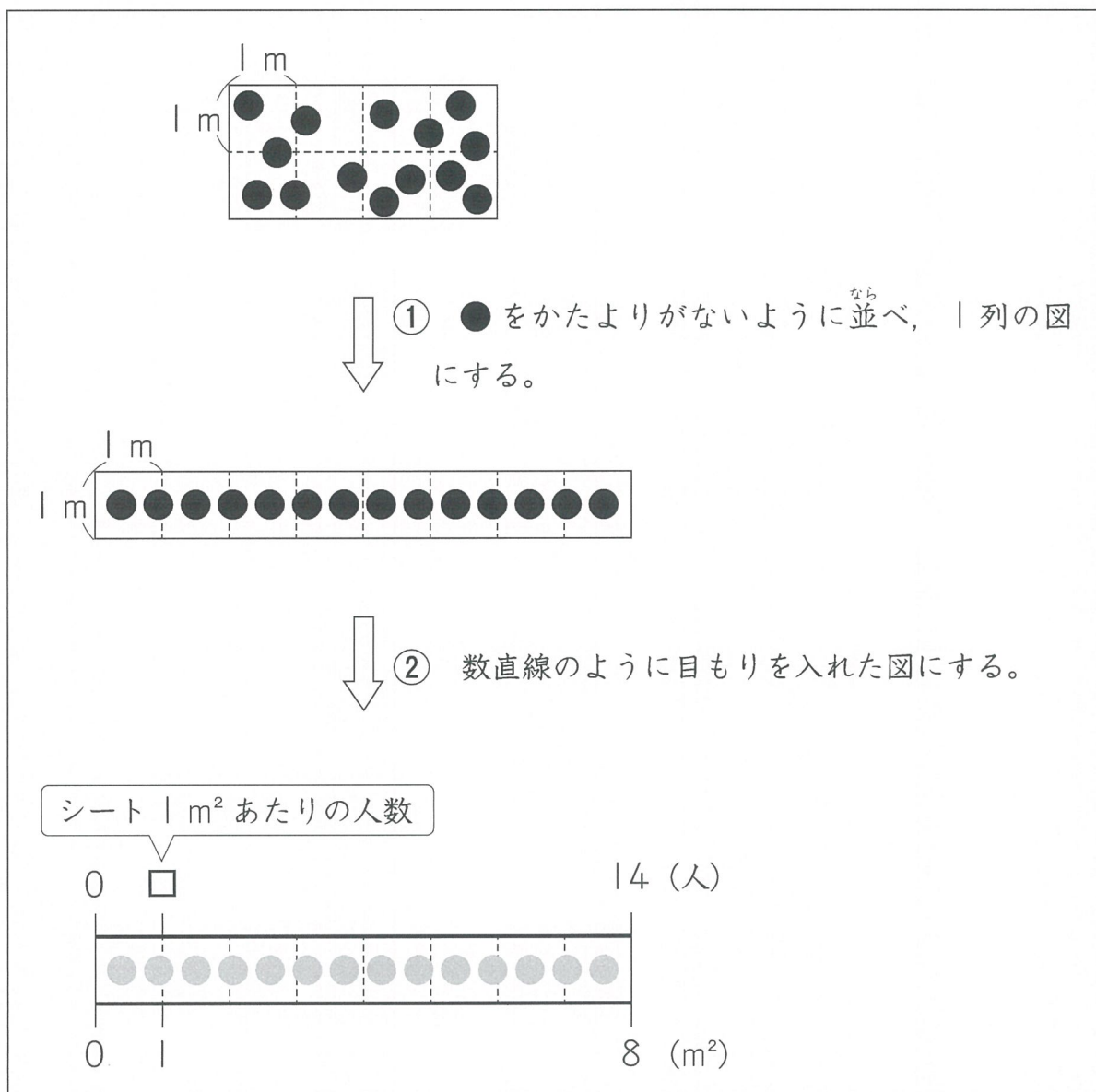
あるシートの 1 m^2 あたりの人数を調べます。

このシートの面積は 8 m^2 で、シートの上には 14 人すわっています。

次の図はシートの様子を表し、図の中の ● は 1 人を表しています。



シート 1 m^2 あたりの人数を求める式を考えるために、次のように、シートの様子を表している図をつくりかえました。



シート 1 m^2 あたりの人数を求める式を書きましょう。

ただし、計算の答えを書く必要はありません。

5

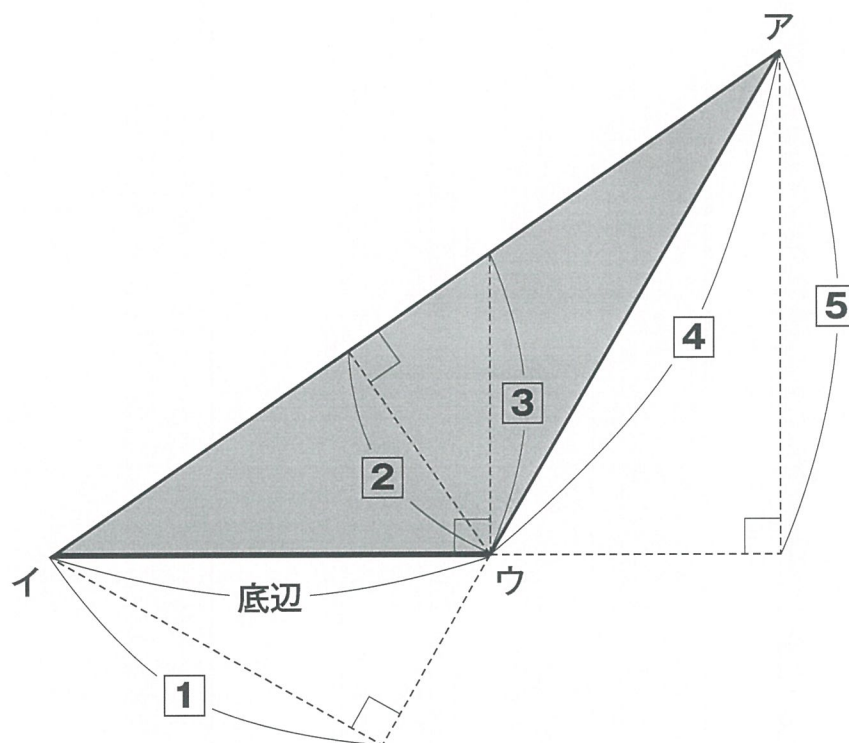
チャレンジガイド

6年生

下の三角形アイウの面積の求め方を考えます。

辺イウを底辺とすると、三角形アイウの高さはどこの長さになりますか。

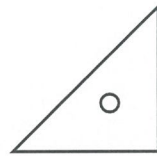
下の **1** から **5** までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。



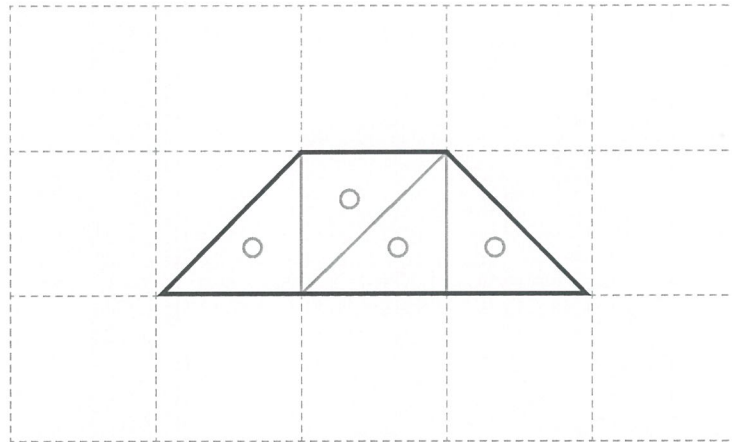
6

チャレンジガイド
5・6年生

次のような，二等辺三角形の三角定規があります。

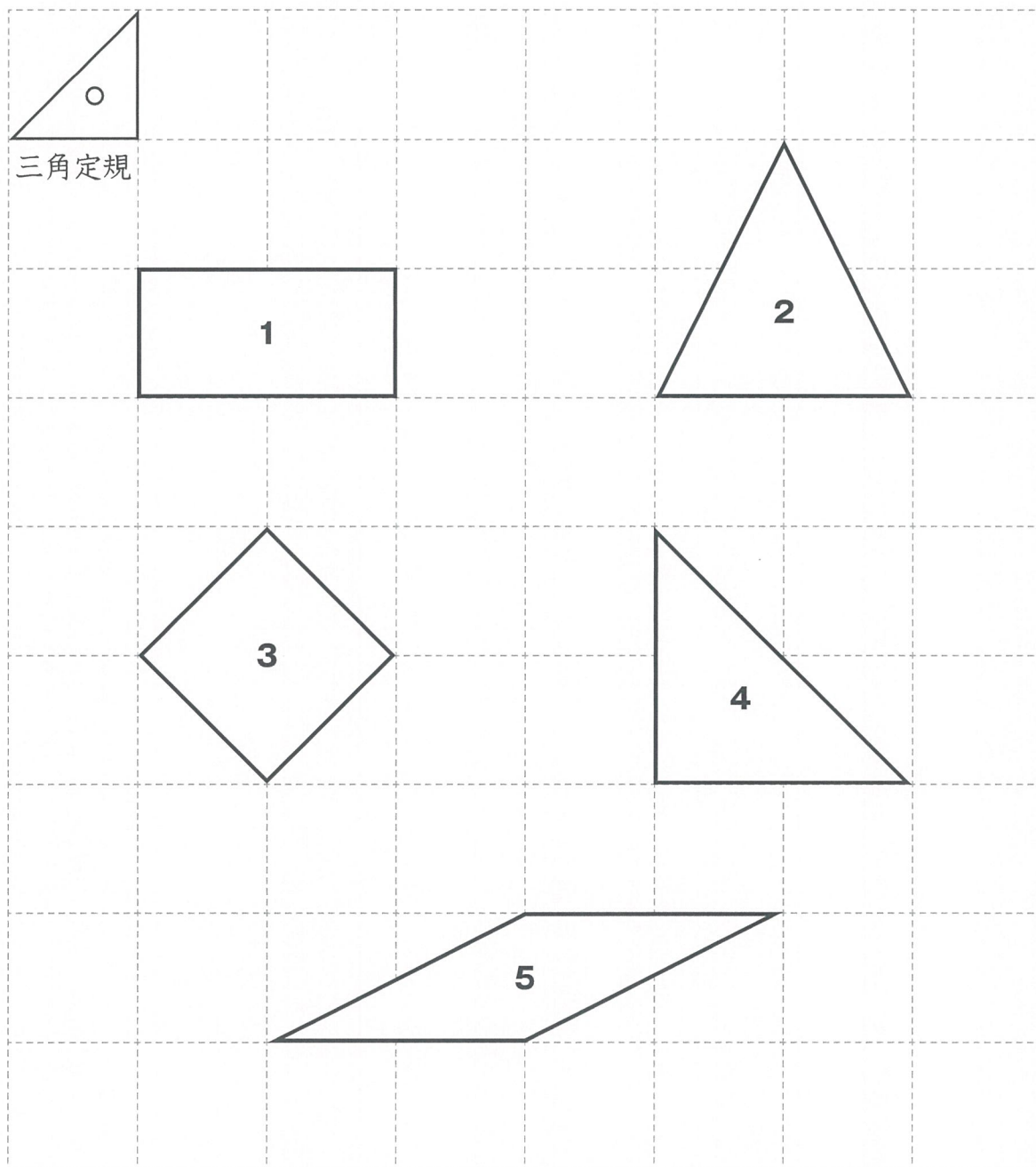


この三角定規を4枚^{まい}使うと，下のように台形をつくることができます。



この三角定規を4枚使うと、ほかにどのような形をつくることができますか。

下の **1** から **5** までの中から**3つ**選んで、その番号を書きましょう。

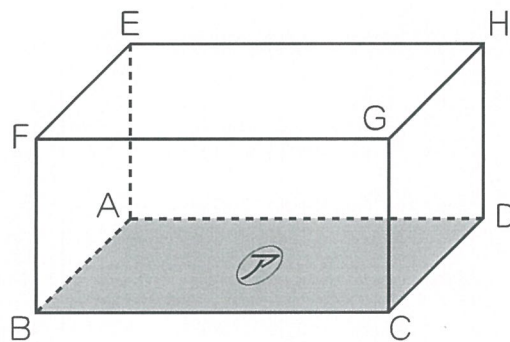


7

チャレンジガイド
5・6年生

直方体には、6つの面があります。

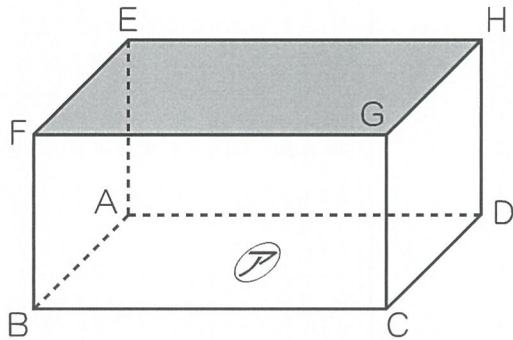
下の図の、面 $\textcircled{ア}$ を面 $ABCD$ と呼びます。ほかの面も同じように呼びます。



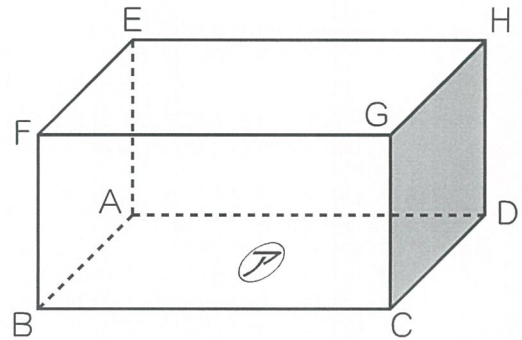
面 $\textcircled{ア}$ に垂直な面はどれですか。

下の 1 から 5 までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

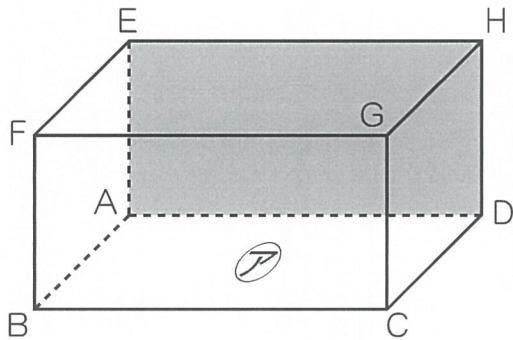
1 面EFGH



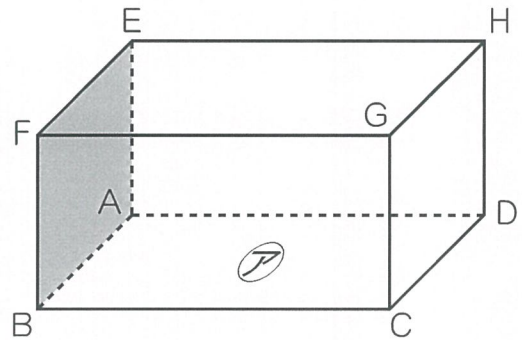
2 面GCDH



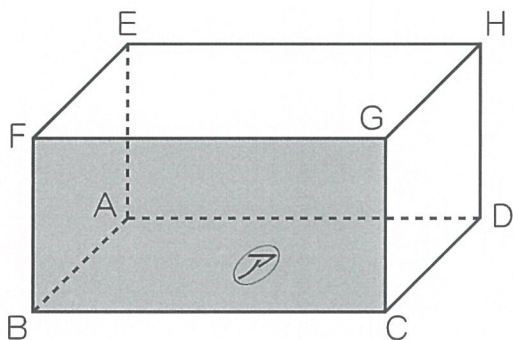
3 面EADH



4 面FBAE



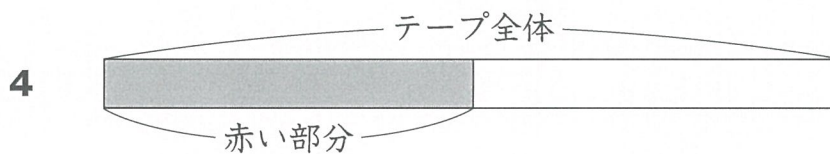
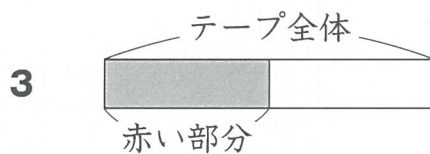
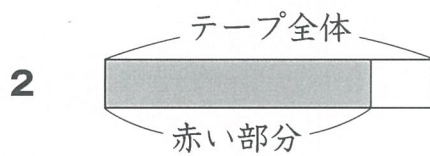
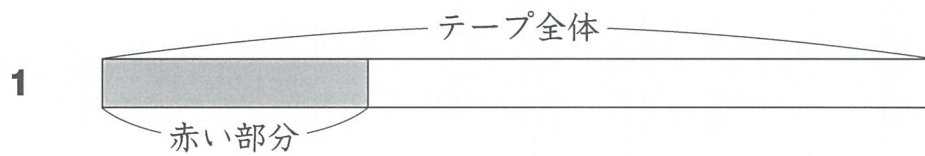
5 面FBCG



次のように、赤い部分があるテープが4本あります。

テープ全体の長さをもとにしたときの、赤い部分の長さの割合がいちばん大きいテープはどれですか。

下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



次の問題に答えましょう。

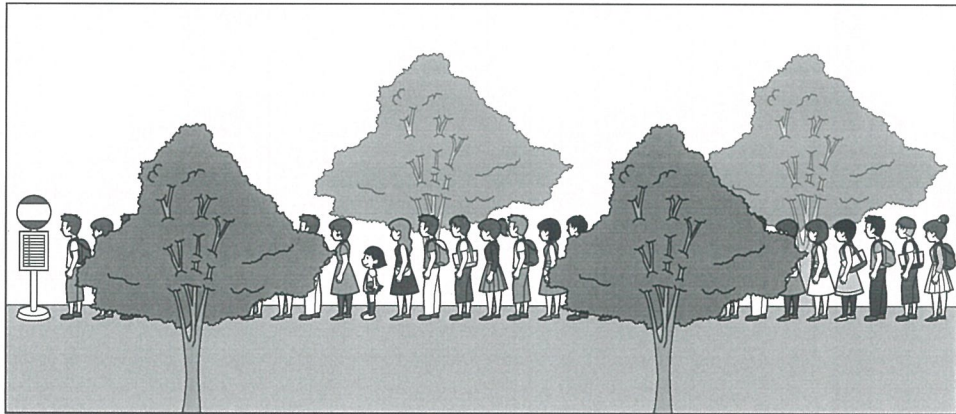
- (1) バスに乗る人が、バス停に^{なら}一列に並んで待っています。

さゆりさんの前に10人、後ろに19人います。

バス停に並んでいる人数は全部で何人ですか。

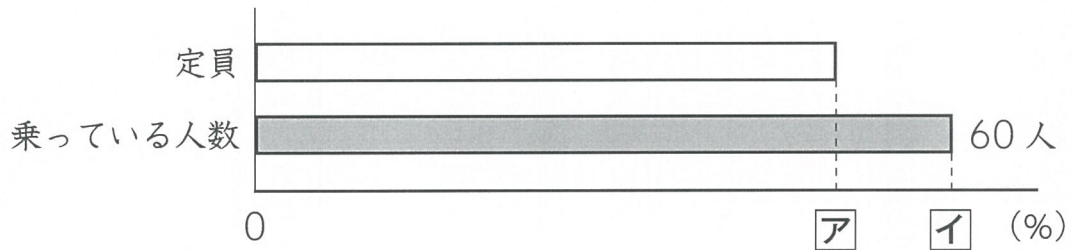
求める式と答えを書きましょう。

チャレンジガイド
全学年



- (2) バスに乗っている人数は 60 人です。乗っている人数は、定員よりも定員の 20 % 分多いそうです。

定員をもとにしたときの乗っている人数の割合を、百分率わりあいを使った次の図に表します。



図の中の **ア** と **イ** には、下の 4 つの数のいずれかが入ります。

ア と **イ** に入る数をそれぞれ書きましょう。

20	80	100	120
----	----	-----	-----